

# ミズガニ紛争に物申す

ミズガニとは、ズワイガニ（雄）の脱皮直後の殻が柔らかいものを言う。福井県では、殻が柔らかく、身離れがよい（ズボツと抜ける）ことから「ズボガニ」と呼ばれる。値段はズワイガニの約1/10、人気の理由はそれに他ならない。なぜなら、味は両方ズワイガニ（当然）の味にもかかわらず、ミズガニが安いから。どちらも同様に美味しい。

ミズガニ紛争とは、福井県と隣する両県ズワイガニ漁業者が資源保護を理由に自主規制を促し、福井県ズワイガニ漁業者は、その人気を理由に拒絶している規制紛争と定義できる。それとは別に、富山県沖～島根県沖までのズワイガニの漁獲総量枠は資源保護を目的に当局によって規制され2014年は前年比500tも減らされている事実がある。

くつれづれなるままに消費者視点の懐疑的素朴な疑問点、苦言を添えて>

- ・資源保護を錦の御旗にしているが、浜値1/10の価格でも十分やっつけていけないのではないか？高値（浜値）維持が旗の裏側に透けて見える。1年待てば10倍か？売れるの？
- ・店頭価格には、売残りの保険料がたっぷり浸み込んでいるのではないかと可能性大。
- ・漁業者は、消費者の実需要を無視または気にせず、漁獲しているのでは？
- ・売れ残りをよく見かける。当日の漁獲全てが、本当に消費されているのか？県関係者各位ズワイガニの顛末を調査し公表してみたらいかがか？案外見えてくるかもしれない。
- ・漁業者は原資（源）が消費者から発生していることを認識していないのではないかと？
- ・漁業者は、大漁で安値。不漁で高値、水揚高が向上しないジレンマに陥っていないか？
- ・流通側は、真の当日の実需要が知りたいのではないかと？（答えはないが）
- ・店頭価格は、漁業者にとっては無関心なことではないか？
- ・1/10の価格のミズガニは、ズワイガニに比べ、その美味しさは1/10なのか？また可食部の重さがスカスカで1/10なのか？消費者の満足度は1/10なのか？
- ・消費者の声が漁業者に届いていないのか？聞こえないフリはダメ。罰が当たるよ。
- ・流通側は消費者の（声なき）声を聴いてないのか？
- ・資源枯渇・禁漁でもう食べられなくなるよ。は子供騙し、高値で需要が減って、人口減で需要が減って、ソッポ向かれて（カニで）食べられなくなるのは漁業者ではないか？
- ・浜値決定主導権は完全に大口需要家に握られてしまっているのではないかと？
- ・非産地に高値で引き取ってもらった方がよいし、実際そうしているのではないかと？
- ・消費者を含む全体最適が図られていない、部分（自分）最適の総和の例。

何れにしても消費者の声は蚊帳の外であり、消費者をおいてけぼりにしたミズガニ紛争は、止めた方がよい。賢明なる消費者を愚弄するものであり不毛である。